

2021年8月1日(日) マイカ 豊漁丸

小潮:旧6月23日 干潮 14:38(28cm) 満潮 20:48(35cm) 干潮 翌日01:43(32cm) 敦賀

自分 マイカ 12杯 スルメ 3杯

ツレ マイカ 9杯 スルメ 2杯



17時00分 集合、受付 釣り座のくじ

18時00分 出船

20時48分 満潮 (35cm 敦賀)

11時30分 納竿

※翌日、マイカはイカそうめんと、カララによる唐揚げ、スルメは肝味噌焼きで食べました。美味しかったです。

【マイカ仕掛け】 自作仕掛け

胴付き仕掛け

幹糸フロロ5号 上糸40cm 枝間120cm 下糸40cm 捨糸4号40cm 5本鉤 全長6m

上から 浮きスッテ2.5号赤、エギ、ケンサキSP赤緑、ケンサキSP青白、ケンサキSP赤白

エギ:アオリーQ1.8号ピンク

前回の記録から仕掛けを作り直した。

今回の釣行でいい結果が出たので、今後はこれを基本とする。

おもり 60~100号持参 使用80号

イカメタル

竿 YOIKA BB 64M210 リール バルケッタBB 200HG PEライン0.5号 200m

竿 ソルパラ 鉛スッテ20号 リール バルケッタBB 300HGDH PEライン0.5号 200m

リーダーはいずれもフロロ3号を1ヒコ

鉛スッテとドロPPERまでの間は1.2m。ドロPPERのハリスは15cm~20cmとした。

→ マイカはソフトな誘いが良いと聞いたので、現地でハリスを長くした。

鉛スッテ 20号25号持参 20号使用

ドロPPER:ダイワ イカメタルドロPPER 1.8号 グローオレンジ、グローイカ

アオリーQ1.8号ピンク

<ドラッグ調整>

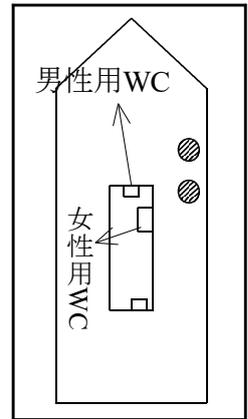
※マイカは足が弱く、マイカが強く引くと、マイカ自身が引く力で足が切れてしまう。すべてのリールのドラッグをゆるゆるにしておくことにした。

※しかし、イカメタルではイカの当たりで掛けたときに、ドラッグが滑って良くなかった。合わせるときは親指でスプールを押さえながら行うこと。または、イカメタルは手持ちで釣るため、イカが強く引っ張ったときに手でやりとりできることから、合わせたときにドラッグが滑らない程度まで強く締めても良いかもしれない。

【料金】 船代 ¥12,500 氷付き

【様子】

- 女性がいることから、女性用トイレ近くの6番7番に入るように指示があった。
- 天気は晴れ、風はほとんどなし。波もなし。
- 「胴付きの人はおもり80号。イカメタルの人は20号。」水深は90mくらいだった。
- パラシュートによる流し釣りだった。
- 竿は基本一人1本だが、船長に無理を言って、胴付きをやりつつ、イカメタルもさせてもらうことにした。
- 胴付き仕掛けは低速自動巻きにして、その横で、イカメタルをした。
- 日没までは底狙いだが、「底にはエソがいるから、イカが掛かってもエソにやられてしまう。底ではやらないでください。水深30m～40mを狙ってください。」とアナウンスがあった。
- 日が落ちて灯りがとまり、しばらくすると、「35m、30mで当たりがあった」とアナウンスがあった。
- 胴付きは水深50mくらいから巻き上げた。イカメタルは30m～40mを中心に探った。
- “胴付きよりイカメタルの方が良く釣れる”というので、船長がツレにイカメタルの専用竿を貸して下さり、レクチャーもしてくださった。
- 終了1時間前から当たりがさっぱりなくなってしまった。
- 自分もツレもイカメタルより胴付きの方が良く釣れた。
- 胴付きでは、すべてのスツテ・エギに掛かったが、ツレは下2つのケンサキSP青白とケンサキSP赤白しか掛からなかった。これからの胴付き仕掛けでは、今回の仕掛けを基本とする。
- 船内で胴付き仕掛けをやっていたのは、自分たち2人だけだった。皆さん、イカメタルだった。
- 上手な人が左舷ミヨシで釣っていた。当たりが遠のいたとき、その人の釣り方を見た。ステイが長かった。長いステイをまねした。2回ほど、大きな当たりがあった。1回は合わせたとき、ドラッグが滑って上手く掛からなかった。もう一回は、胴付きの仕掛けが浮いていたので、そちらに気を取られている間にバレてしまった。
- 左舷ミヨシの人が竿頭となった。35杯だった。下船後、釣り方を尋ねた。
- この時期のマイカはソフトな誘いがよい。竿は胴調子で、ソフトな誘いと長いステイで釣ると言っていた。



【釣り方】 一回に向けて

< 胴付き仕掛け >

- 自分の電動リールではスピード3(低速)で巻き上げた。
- 今回は“ときどき大きく竿を2～3回振り上げる”といった誘いはしなかった。
- 誘いを入れるかどうかは、状況次第である。

< イカメタル >

ア) 竿頭の人からのレクチャーやその人の釣り方を見て、

マイカは、“ソフトな誘いとロングステイ”ということから、

- ① 竿を2回あおって、20秒～30秒止める
- ② 当たりがなければ、もう一回あおる。少し待つ。ここで当たりがないか、確認する。
- ③ 当たりがなければ、竿をあおり、竿先を下げながら、3回リールを巻く。(仕掛けを1.5mほど上げることになる。①にもどる。)

胴調子の竿で釣る。

イ) 胴付き仕掛けの低速自動巻き上げで釣れたことから、  
イカメタルでもゆっくりと一定の速度で巻き上げてくる。

ウ) フォールで誘うということから

棚の上まで巻き上げてきたら、もう一度、棚の下まで落とす。

このとき、5m間隔で止めて待つ。当たりがなければ、更に5m落とす。

エ) イカメタルの基本から、

「大きくあおってフリーフォール」「キビキビと2回しゃくり上げてテンションフォール」「シェイク」などの  
誘いかけた後に待つ。「止めて待つ」ことを意識する。

### 【ヒット・アイテム】

< 胴付き > 自分: すべてのスツテ、エギに掛かった。

ツレ: ケンサキSP赤白、ケンサキSP青白

< イカメタル > 記憶が不十分。忘れてしまった。あまり釣れなかったということか。

### 【購入アイテム】

○ daiwa ドロッパーを購入 ¥1,000

エメラルダス イカメタルドロッパー TYPE-SQ F18

色: 「グローオレンジ」「グローイカ」



### 【次回に向けて】

< 胴付き仕掛け >

幹糸フロロ5号 上糸40cm 枝間120cm 下糸40cm 捨糸4号40cm 5本鉤 全長6m

上から 浮きスツテ2.5号赤、エギ、ケンサキSP赤緑、ケンサキSP青白、ケンサキSP赤白

エギ: アオリーQ1.8号ピンク

今回の釣行でいい結果が出たので、今後はこれを基本とする。

○ ソルパラの竿を折ってしまったので、修繕をする。